

うと 福祉だより

○この広報誌にかかる費用の一部は赤い羽根共同募金の配分金が使われています。

ふれあいネットワーク

編集・発行
熊本県宇土市浦田町44番地
宇土市福祉センター内
社会福祉法人宇土市社会福祉協議会
☎0964-23-3756
E-mail/utoshakyou@kumamoto.email.ne.jp
URL/http://www.utoshakyou.jp/
印刷 社会福祉法人 熊本県コロニー協会
コロニー印刷



景雅苑にて



西城園にて



照古苑にて



景雅苑にて



芝光苑にて

真夏のボランティア体験 —ワークキャンプ—

去る7月27日・29日・30日・8月3日・5日に、特別養護老人ホーム西城園(下網田町)・老人ホーム芝光苑(南段原町)・特別養護老人ホーム照古苑(南段原町)・介護老人保健施設景雅苑(上網田町)で、平成27年度ワークキャンプ事業が開催され小学生18名・中学生15名・高校生1名が参加しました。これは、4施設の協力を得、市社会福祉協議会が主催した事業です。

ワークキャンプとは、未来の社会福祉を担う子どもたちが、福祉施設での交流や職場体験を通して、福祉やボランティア活動へのきっかけづくりを目的として、開催するものです。

お年寄りや体の不自由な方々のお話し相手や、生活のお世話などの体験学習を通して、誰もがいつでも、どこでも、偏見や差別なくボランティア活動ができるような習慣を身につけることを目標としています。最初は、緊張して不安そうでしたが、しばらく実習をするうちに不安な様子は消え、一生懸命介護に励んでいました。

ワークキャンプをして 感想文集

ワークキャンプをして
まなんだこと

宇土小学校六年 田上向日葵



紙芝居を披露

私は七月二七日にワークキャンプで芝光苑に行きました。芝光苑では、朝の集いに参加したり、施設の手伝いをしました。また、昼になると、誕生会に参加するなどの楽しい思い出ができました。芝光苑にきたときは、どうやって話しかけようかなと心配していたけど、違う小学校のお友達や芝光苑のおじいちゃん達がやさしくニコッと

笑って、しゃべりかけて私も今日一日だけががんばろうと思えました。芝光苑では、いろいろなおへやがありました。二人だけのへやや、四人だけのへやもありとてもびっくりしました。ろうじんホームとおもないぐらい和風のへやでした。おふるではとてもかいい、にゆうよくじょうがあり、てすりをつけるなどすごいふうがありました。芝光苑で私がすごいと思ったことが二つあります。一つは、芝光苑の職員さんが一人一人のへやをたずねて、「今日は誕生会ですので、食堂に来てくださいね」と言うと、おばあちゃんおじいちゃんはずぐくつをはきいやなことをいわず楽しそうにしていたことです。ふつうおばあちゃん達はいやな顔をするのに芝光苑のみなさんは、いやな顔をせず集まってくれました。二つめは、足がいたくても、こしがいたくても、自分でたちあがろうとしているおばあちゃんが出ていてすごいと



利用者との交流

思いました。私は今日の体験をしていいなとおもいました。私が大人になっておじいちゃんやおばあちゃんにやさしくこえをかけて、こまっていたらすぐたすけようと思いました。

人と社会をつなげる仕事

宇土高等学校二年 甲斐萌子

今回のワークキャンプで私が一番感じたことは、「人と社会がつながる大切さ」です。

ワークキャンプは景雅苑という施設でおこなわれました。参加したきっかけは、看護師である母の話です。いつも仕事から帰ってきては今日はこんなことをした、などと

時には疲れた顔で、時には嬉しそうに話す母を見て、「一体どういう仕事なんだろう。」と興味湧きました。それらのきっかけから、昨年は母の職場である介護福祉施設へ手伝いに行きました。そこでは少し利用者の方とお話しが出来ただけで実際どのような仕事をしているのかは分かりませんでした。福祉の仕事についてもっと知りたい、という思いが芽生え今回のワークキャンプ参加に至りました。

事前に貰った体験内容には、利用者の方々と話をする以外にも食事の介助なども書いてあり、私にやりきれぬだろうかと参加するまで不安でいっぱいでした。しかし、施設の職員の方々が優しく指導してくださったお陰で初めてながらも体験を全うできたと思います。施設内には手すりの設置が義務付けられていたり、利用者の方一人一人に合わせてお茶にとろみを付けた調理方法を工夫したりしていることを教えていただき、改めて利用者の方々に合わせることに凄さを感じました。

体験の中で一人の利用者の方と出会いました。その方はご夫婦で通所にいらっしやっております。私はその奥さんとお話をしました。その方は、「ここに来ることで沢山の人に会

うことができた。」とおっしゃっていました。一人で暮らしては味わうことのできない人とのつながりをこの施設に来ることで感じる事ができることに私は改めて気付かされました。介護福祉施設、そしてそこで働く職員の方々は利用者の方々を手助けするだけでなく、利用者の方々と社会をつなげるための仕事をしているのだと思います。こうした施設は高齢化の進みゆく今、より重要なものになっていくと思います。

私は将来、看護師や介護福祉士など直接福祉に関わる仕事に就きたいと思っているわけはありませんが、今回のワークキャンプで得た大切なことを胸にこれからの社会に関わっていきけるような仕事をしたいです。



食事介助



入浴後のドライヤー

**西城園で
心に残ったこと
これからがんばること**

緑川小五年 小松野優一朗

ぼくが西城園で心に残ったことは二つあります。

一つ目は、利用者の方々と話したことです。なぜかという、KさんやFさんが昔の自分のことを話してくれたからです。ぼくはKさんの話を聞いて、

「Kさんはそんなことがあったんだ。すごいな。」

と思いました。

二つ目は、利用者の方々と、ボール遊びをしたことです。百三さいのKさんは、百

三さいとは思えないほど元気にぼくたちにボールを返してくださいましたからです。ぼくはそんなKさんを見て、

「Kさんに健康な生活を送ってほしい。できればずっと西城園にいて、利用者の方々のお世話をしたい。」

と思いました。

ぼくが今後がんばることは、できれば、西城園に、ずっといて、利用者の方々のお世話をすることです。その理由は、今日一日を全体的にふり返ると、初めて、「介護っていいな。」

と思いました。

今日一番良かったことは、ボランティアのすばらしさなどについて学べたことです。理由は、最初、

「ボランティアのすばらしさを学んでほしいと思います。」

と言われたときは、

「ぼくに、そんなことできるだろうか。」

と不安になりました。でも、一日介護をするとボランティアの大切さが分かってきました。

ぼくは、ここで学んだボランティアの大切さを、これからの、せいかつなどに生かしていきたいと思います。



感想文

宇土中学校三年 釜賀大勢

照古苑に来たときは「きつくてつらい」というイメージを持っていました。しかし、このワークキャンプのおかげで「きつくて、やりがいがある」と変わりました。

午前中は担当の職員さんの話から始まり、施設見学、昼食の準備がありました。最初の話では、この仕事のきつかけ、やりがい、今後の日本について聞きました。自分はコミュニケーションが一番大切だと主張しているように聞こえました。

何をやるにしてもコミュニケーションをとらないといけない、という事を頭に刻んで



利用者とゲーム



食事介助

昼食の準備を手伝いました。昼食にはそれぞれ丁寧にその人の食べられない物が書いてあり、それに合った食材で作られていました。また持って来た時、持っていくときには、きちんと言葉をかけて行っていました。そういう小さなことで、お年寄りの方は安心感を得られると説明してくれました。

午後はお年寄りの方とさまざまなゲーム、ストレッチなどをしました。経験が豊富なお年寄りの方は、熟語づくりなどのクイズにすばやく答えたりと驚きました。またサイコロゲームなどで楽しんだりするときのお年寄りの方はとても表情が豊かでした。

このようにお年寄りの方と接していくうちに意外とおもしろくなってきました。ただお茶をついであげたり、笑顔

でお話をしたりするだけで達成感を得たり、戦時中の日本の体験談を聞けたりと興味深い話もたくさんありました。その中で一番大切になってきたのはやはり最初のお話で重要視されていたコミュニケーションでした。

以前に原爆を体験した語り部に学生がひどい暴言を言った、というニュースを聞いたことがあります。それもコミュニケーション能力が不足していたからだと思います。そういうことも踏まえて、たくさんのことを学べたワークキャンプに参加できたことをとても感謝しています。ここで学んだ、人への接し方、笑顔の大切さなどをこれからの人生に生かせるよう努力していきたいと思います。



利用者との交流

歳末助け合い市民のつどい

今年も12月6日(日)に共同募金会宇土市支会と市社会福祉協議会の共催で「第37回歳末たすけあい市民のつどい」を市民会館及び中央公民館分館で開催します。これは、市民の皆さんの善意とご協力で、要援護者の方々への助け合い募金運動の一つとして開催するものです。

バザー商品募集

それに伴いバザー商品募集を11月4日から11月27日まで



大盛況「チャリティーバザー」

行います。婦人会老人クラブ、嘱託会・民生委員・児童委員の皆さんが各家庭を訪問し、チャリティーバザー用商品を収集させていただきます。また、直接福祉センターへ持参されても結構です。

ボランティア募集

本年も「市民のつどい」の内部運営を市民の皆さんと一緒に支えていきたいと考えています。そこで次のボランティアを募集します。

- ① バザー商品販売係 20名
 - ② バザー会計係 10名
 - ③ 芸能大会舞台係 10名
 - ④ 芸能大会募金係 6名
 - ⑤ 芸能大会受付係 3名
 - ⑥ 芸能大会音響係 1名
- この活動は、12月6日(日)のみの活動となりますが、一部バザー担当の方は、前日の設営などがあります。
- 出演者の方や観客の皆さんと一体感があつてとても楽しいイベントです。多くの皆さんのご協力お待ちしております。
- 申込マ切 11月13日
連絡先 市社協 ☎ 3756

募集 登録訪問介護員

社協では、居宅介護事業の充実のため登録訪問介護員を募集します。

募集期間 平成27年9月15日から27年10月14日
提出書類 履歴書
選考 募集締切後、選考(面接)を行います。
※後日お知らせします。

募集人員

5名程度
ホームヘルパー1級
または2級・介護

年齢 おおむね60歳ぐら
いまで
賃金 850円/1時間
問合せ先 市社協 ☎ 3756

福祉士のいずれでも可及び(普通)運転免許証



平成27年度(平成28年度採用)宇土市社会福祉協議会

新規職員採用のお知らせ



○第1次試験日 11月15日(日) 第2次試験日 平成27年12月下旬(予定)

○職種・採用予定人員等

| 区分 | 職種 | 採用予定数 | 勤務先および職務内容 |
|-----------|---------------|-------|--|
| 資格 免許職 | 看護師または 保健師 | 1人程度 | (福)宇土市社会福祉協議会に勤務し、社会福祉事業(通所型介護予防事業)に従事します。 |

○受験資格(くわしくは、実施要領参照)

| 区分 | 職種 | 資格要件 |
|-----------|---------------|--|
| 資格 免許職 | 看護師または 保健師 | 次のすべてに該当する人 ア 昭和41年4月2日以降に生まれた人 イ 保健師または看護師の資格を有する人 ウ 民間事業所等における在宅福祉事業又は介護保険事業等の職務経験を直近10年のうち5年以上有する人 |

○申込受付期間 9月15日(火)~10月9日(金)(土曜日、日曜日および祝日を除きます。)

○実施要領・申込書記布場所・問合せ先 (福)宇土市社会福祉協議会事務局(福祉センター内)

〒869-0492 宇土市浦田町44番地 ☎23-3756

うと自立相談センター

経済的な問題やお仕事のこと、生活上の困りごとなどについてご相談をお受けし、地域で安心した生活が送れるようご本人に必要な支援を行います。

～対象となる方とその支援のかたち～

宇土市在住の方で、現在、いろいろな事情から経済的に困窮している方を対象に、今の困窮状態から早期に脱出できるよう、それぞれの状態に応じた包括的で継続的な相談支援を行います。

相談受付：宇土市社会福祉協議会 ☎23-3756
開設時間：月～金曜日 9時～17時(年末年始休み)

相談は無料です。
お気軽にご相談下さい。



お気軽にご利用ください さまざまなお相談窓口

宇土市消費生活センター(無料)

悪質な訪問販売、架空請求や多重債務に関する悩み等、お気軽にご相談下さい。消費生活相談員が無料で相談に応じます。

こちらの相談窓口で対応できない相談は、より専門的な相談機関を紹介します。

日時 毎週、月・火・水・金曜(午前10時～午後4時)
※市役所閉庁日は休み。

場所 市役所別館(旧勤労青少年ホーム)1階消費生活センター

相談方法 直接来られるか、電話相談も可です。

※個人情報厳守します。

☎221111(内線2323)

「消費生活相談員の派遣」
内容 老人会、町内会、婦人会等の会合に出向き、消費者トラブルの事例、解決の方法、契約の基礎について講演します。

(秘密厳守)

相談無料

宇土ふれあい福祉相談所

宇土市福祉センターでは毎日、市民の方々のいろいろな相談を受け付けています。お気軽にご相談下さい。※なお相談に関係する書類をご持参下さい。

講師 消費生活相談員

問合せ先 講師料は無料です。市商工観光課

☎221111(内線2209)

司法書士無料相談

日時 第4木曜日 午後1時～4時(電話相談はできません)

※要電話予約

場所 市役所別館(旧勤労青少年ホーム)1階消費生活センター

※個人情報厳守します。

☎221111(内線2326)

●電話での相談は

☎23-3757(代)

(※電話でのご相談を受けられない場合もあります。)

●ファックスでの相談は

FAX 22-4971

○ふれあい福祉相談員

(10:00～15:00)

月曜 西村 敬司
火曜 橋本 典子
水曜 宮迫 亮平
木曜 野村 敏子
金曜 本道 紘一

○専門相談員

- ・家庭相談 (月・火・木曜日の8:30～17:00) 太田 龍生
- ・婦人相談 (月・水・金曜日の8:30～17:00) 黒田須美子
- ・法律相談 (第3金曜日の13:00～16:00) 萩迫 光洋弁護士(受付時間は12:30～15:30まで) 受付順8名まで
- ・成年後見相談 (第1金曜日の13:00～16:00) 熊本県司法書士会(祝日の場合は休み)
- ・不動産相談 (完全予約) 熊本県宅地建物取引業協会宇城支部
- ・年金相談 (第1・第3木曜日10:00～15:00) 熊本東年金事務所(予約先:096-367-2503)
- ・行政相談 (第2・第4水曜日10:00～15:00) 行政相談員
- ・介護相談 (予約制) 介護福祉士・介護支援専門員
- ・権利擁護事業相談 (毎週火曜日10:00～15:00) 井上 秋利(祝日の場合は休み)
- ・生活困窮者総合相談 (月～金曜日の9:00～17:00) 相談支援員

ふくしがわかるクイズ

パート92

次の2つの問題の中から正解と思われるものをそれぞれ1つ選んで回答を官製ハガキに記入の上、ご応募下さい。

①毎年、夏休みの時期に宇土市内の福祉施設のご協力をお願いして、小学生・中学生・高校生・一般を対象としてワークキャンプを実施しています。ワークキャンプとは、未来の

社会福祉を担う子どもたちが、福祉施設での交流や職場体験を通して、福祉やボランティア活動へのきっかけづくりを目的として開催するものです。さて、今年ご協力いただいた施設の数で正しいのは次のどれでしょうか。

- A 8施設
- B 6施設
- C 4施設

②宇土市消費者生活センターでは、悪質な訪問販売、架空請求や多重債務に関する悩み等、お気軽にご相談下さい。消費生活相談員が無料で相談に応じます。こちらの相談窓口で対応できない相談は、より専門的な相談機関を紹介します。さて、この相談の開設の曜日は、月曜、火曜、金曜日とあと何曜日でしょうか。

- A 日曜日
- B 水曜日
- C 木曜日

〔応募方法〕

官製ハガキに問題の答え、住所(宇土市以外は不可)、氏名、年齢、ご意見・ご要望を記入の上、

〒869-0492

宇土市浦田町44

市社協「ふくしがわかるクイズ」係までお寄せ下さい。

全問正解者の中から抽選で10名の方に千円相当の図書カードをプレゼントします。×切は10月15日(当日消印有効)。なお、当選者の発表は商品の発送をもって

かえさせていただきます。(前回の正解は①B、②Bでした。)

